



行政職員や農業者を対象に鳥獣被害対策講座（中型獣類及び鳥類による被害対策編）を開催しました。県内で農作物に被害を及ぼす中型獣（アライグマ、ハクビシン等）、鳥類の生態や対策手法を学んだ後、鳥対策として防鳥用のテグスやネットの張り方、中型獣対策として電気柵の張り方や箱わなの設置方法など、実践的な対策技術を学びました。

講座名 茨城県鳥獣被害対策講座「中型獣類及び鳥類による被害対策編」  
 日時 令和6年10月11日（金） 午前10時から午後4時まで  
 場所 霞ヶ浦環境科学センター多目的ホール  
 出席者 25名

### **受講生の声（抜粋）**

- ・ 鳥獣についての生態や行動など知ることができました。また電気柵や箱わなの設置など実施で体験できてよかったです。
- ・ 箱わなは現物を初めて見た。午前中の講話は内容が盛りだくさんで聞きごたえがあった。とても満足の講座でした。

### **講師のコメント**

農作物に被害を及ぼす鳥獣種の生態や特徴を知り、適した侵入防止柵や防鳥ネット・箱わなを設置するだけでなく、定期的にメンテナンスを行うことが重要となる。